

## 10月28日(土)～29日(日)【カブ隊】令和5年度ボーイスカウト愛媛県連盟カブラリー

令和5年度のカブラリーが開催されました。カブラリーとは愛媛県内のカブスカウト達が、今年は今治市に集い、日頃の訓練で培った技能を発揮したり、相互の友情を深め合ったりする大会です。

### ◆1日目

今治市の大西町藤山健康文化公園に集合し、受付を済ませると昼食です。初日のお昼ごはんは、大西うどんでした。男の子の中にはお代わりをする子もいて、しっかり腹ごしらえです。

最初のプログラムは、「⑨森のにおいを探せ!」でした。西条第12団は2つのチーム分かれてプログラムに参加しました。中身の見えない容器に入れているものを嗅覚だけを頼りに当てるクイズでした。簡単に分かる“お酢”、“レモン”、“ラベンダー”などもありましたが、“土”などに難しい問題もありました。

次に場外プログラムに進みました。藤山運動公園から、鴨池海岸へ向かう途中にあるポイントでクイズが出題され、それに答えて秘密の呪文を完成させました。鴨池海岸からの帰りは、夕方だったので、夕日が海面に反射して美しい風景でした。

藤山公園に帰ってからは、妙見山古墳に上りました。頂上では大西の町や海が一望できて良い思い出になりました。

夕食はいーい伊予柑カレーでした。フレッシュな伊予柑を使用したカレーで普段では味わえない独特なカレーでした。慣れない味にちょっと苦戦しながらもほとんどのスカウトが完食することができました。

この後、待ちに待ったキャンプファイヤーが始まりました。中央の檣に火がとり、最初の演技が西条ボーイスカウトの“喜左衛門踊り”でした。やや揃っていないところもありましたが、普段の練習通りの踊りができていました。

就寝時は寝袋を使用しました。夜は若干肌寒い気温でしたが、就寝時間には全員眠っていました。朝は起床時間より早く起きていたスカウトもいましたが、寝袋の中にいて周りの人の迷惑にならないようにできていました。

### ◆2日目

朝食が終わり、朝礼が始まる前に他の団のスカウトと交流しました。お互いのカブラリーブックを交換して、“所属団名”、“名前”、“変身している動物”を書きました。

「②バギーラを追いかけろ」では、追跡サインを全て探すことができましたが、カブブックにサインを模写できていなかったため、記憶をたどりながらサインを書きました。

「⑤ゴムでっぼうでシアカーンをやっつけろ」では、コム鉄砲を作り、狙いを定めてシアカーンに当てることができました。

「⑦赤い花を手に入れよう」では、スカウトが順番にマッチでろうそくに火をつけていきました。風がやや強い時間で、風で消えたらろうそくに再び火をつける必要があるため、少し苦戦しました。

「⑩ゾウの仔を助けよう」では、ポリタンクのゾウをロープで括り付け、障害物を越える競技でした。事前にロープの結び方で練習してから望みました。障害物を抜ける際に倒すと、再度その障害物を通り抜ける必要がありました。やり直すこともありましたが、完走することができました。

閉会式では、各プログラムで優秀な成績を残したチームを表彰してくれました。西条第12団の1つのチームが⑩のプログラムのタイムが最速で表彰されました。

1泊2日のあつという間の時間でしたが、初めて親元を離れる子もいましたし、様々なことを経験し、仲間と協力して成功体験を得ることができ、ぐっと成長した姿で帰ってきたのではないのでしょうか。

次回大会は2年後、西条で開催されます。引き継ぎ式で当団カブ隊組長が横断幕を受け取りました！今回参加したカブ隊のほとんどが、次回はボーイ隊になって奉仕者として関わります。それぞれに成長した姿でまたカブラリーに参加できるのを楽しみにしています。

